

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[管理型](平成 31年 4月度)

対象期間:平成 31年 4月 1日 ~ 平成 31年 4月 30日

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の2ハイ、規12条の7の5七イ]

種類	数量(単位)
燃え殻	1,832.76 (ト/月)
汚泥	4,570.93 (ト/月)
廃プラスチック類	53.41 (ト/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	150.55 (ト/月)
鉱さい	565.50 (ト/月)
がれき類	422.67 (ト/月)
ばいじん	1,029.31 (ト/月)
13号廃棄物	204.11 (ト/月)
混合廃棄物	2,082.76 (ト/月)
がれき類(石綿含有)	88.04 (ト/月)
その他(混合廃棄物)	2.00 (m3/月)
その他(汚泥)	(m3/月)
その他(ガラス陶磁器屑)	27.00 (m3/月)
その他(廃プラスチック類)	7.00 (m3/月)
その他(煤塵)	(m3/月)
その他(瓦礫類)	(m3/月)
特定有害廃石綿等	31.00 (m3/月)
廃プラスチック類(石綿含有)	7.00 (m3/月)
ガラス陶磁器屑(石綿含有)	97.00 (m3/月)
がれき類(石綿含有)	59.00 (m3/月)

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規12条の7の2ハニ及びホ、規12条の7の5七ニ及びホ]

	地下水等		放流水
	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取日	平成31年3月5日	平成31年3月5日	平成31年3月5日
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
検査結果が得られた日	平成31年4月11日	平成31年4月11日	平成31年4月11日
検査項目	ダイオキシン	ダイオキシン	ダイオキシン
検査結果	0.12 (pg-TEQ/ℓ)	0.26 (pg-TEQ/ℓ)	0.0087 (pg-TEQ/ℓ)
異状の有無	有 - (無)	有 - (無)	
必要な措置を講じた年月日とその内容	/		

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規12条の7の2ハニ及びホ、規12条の7の5七ニ及びホ]

	地下水等		放流水
	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取日	4月2日	4月2日	4月2日
検査結果が得られた日	4月11日	4月11日	4月11日
電気伝導率	8.26 (25°C mS/m)	15.80 (25°C mS/m)	
塩化物イオン濃度	10 (mg/ℓ)	1.90 (mg/ℓ)	
水素イオン濃度			8.1 (20.8°C)
生物学的酸素要求量			1.2 (mg/ℓ)
化学的酸素要求量			14 (mg/ℓ)
浮遊物質			<1 (mg/ℓ)
窒素含有量			2.9 (mg/ℓ)
異状の有無	無	無	
必要な措置を講じた日付とその内容	/		

施設の点検[規12条の7の2ハロ、ハ、ヘト及びチ、規12条の7の5七ロ、ハ、ヘト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理施設
点検日	平成31年4月26日	平成31年4月26日	平成31年4月26日	平成31年4月26日
異状の有無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
	/			

※「防凍のための措置」: 当該処分場の導水管等は、凍結損壊のおそれのある部分はありません。

残余容量

測定年月日	平成31年 3月31日
測定結果	197,598m3